



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月27日

上場会社名 株式会社ヤマト 上場取引所 東
 コード番号 1967 URL <https://www.yamato-se.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 町田 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 藤井 政宏 (TEL) 027-290-1800
 四半期報告書提出予定日 2022年7月29日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年3月21日~2022年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11,386	10.2	671	△27.5	728	△26.7	453	△30.9
2022年3月期第1四半期	10,328	△2.9	925	7.9	993	10.3	655	10.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 377百万円(54.2%) 2022年3月期第1四半期 244百万円(△83.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第1四半期	円 銭 17.66	円 銭 —
2022年3月期第1四半期	25.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2023年3月期第1四半期	百万円 44,335	百万円 33,356	% 75.2	円 銭 1,298.98
2022年3月期	45,791	33,369	72.8	1,299.39

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 33,325百万円 2022年3月期 33,336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 25.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年3月21日~2023年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△5.8	800	△56.2	1,000	△50.2	680	△52.4	26.50
通期	44,000	△3.5	2,750	△25.2	3,000	△23.0	2,000	△27.5	77.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	26,927,652株	2022年3月期	26,927,652株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,272,255株	2022年3月期	1,272,255株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	25,655,397株	2022年3月期1Q	25,655,680株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、決算短信(添付資料)の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(収益認識関係)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結受注実績内訳	9
(2) 個別受注実績内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、依然として厳しい状況で経済活動の停滞が続いています。また、国際情勢の悪化、急速な円安の進行、原材料費の高騰による物価上昇などインフレが加速しており、今後の先行きは依然として不透明な状況にあります。

建設業界においては、公共投資は関連予算の執行により底堅く推移することが見込まれるものの、民間設備投資は新型コロナウイルス感染症と建設資材価格の高騰等の影響により、依然として慎重な動きが続いています。また、技能労働者の高齢化による生産能力への影響、生産システム改革の遅れが長期化してきており、当社グループを取り巻く経営環境の先行きは依然として楽観できない状況にあります。

このような経営環境のもと、当社グループは総力をあげて当社グループの独自の技術・商品を活用したビジネスモデルにより市場に寄り添った営業活動、デジタル技術を活用した生産システムの改革等、業態変革を図ってきました。この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注工事高が前年同四半期比34.5%増の139億8千9百万円、完成工事高が前年同四半期比10.2%増の113億8千6百万円、営業利益が前年同四半期比27.5%減の6億7千1百万円、経常利益が前年同四半期比26.7%減の7億2千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同四半期比30.9%減の4億5千3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末比14億5千6百万円(3.2%)減の443億3千5百万円となりました。資産の部については、主として受取手形・完成工事未収入金が減少したことによりです。

負債の部については、前連結会計年度末比14億4千3百万円(11.6%)減の109億7千9百万円となりました。これは、主として工事未払金が減少したことによりです。

純資産の部については、前連結会計年度末比1千3百万円(0.0%)減の333億5千6百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が減少したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「収益認識に関する会計基準」等の適用により、上期の業績を上方修正しています。通期の連結業績見通しについては、2022年4月27日付決算短信において発表した予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,710,451	11,047,031
受取手形・完成工事未収入金	14,606,353	11,781,499
有価証券	650,351	668,758
未成工事支出金等	2,715,399	1,421,874
その他	465,704	817,333
貸倒引当金	△340	△340
流動資産合計	27,147,919	25,736,156
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,010,747	3,007,368
その他(純額)	3,963,938	4,146,783
有形固定資産合計	6,974,685	7,154,152
無形固定資産		
のれん	1,056,415	986,413
その他	528,012	558,162
無形固定資産合計	1,584,428	1,544,575
投資その他の資産		
投資有価証券	8,683,371	8,563,414
退職給付に係る資産	966,748	1,001,204
その他	434,634	336,066
投資その他の資産合計	10,084,753	9,900,685
固定資産合計	18,643,867	18,599,413
資産合計	45,791,787	44,335,570
負債の部		
流動負債		
工事未払金	4,880,559	3,894,304
1年内返済予定の長期借入金	365,689	19,179
未払法人税等	990,219	279,369
未成工事受入金	2,205,579	1,641,964
賞与引当金	995,538	295,873
工事損失引当金	21,917	23,113
引当金	68,973	72,070
その他	1,449,319	3,237,637
流動負債合計	10,977,796	9,463,512
固定負債		
長期借入金	654,659	689,842
役員退職慰労引当金	270,630	273,864
その他	519,407	552,202
固定負債合計	1,444,697	1,515,910
負債合計	12,422,493	10,979,422

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金	4,730,625	4,730,625
利益剰余金	22,198,219	22,260,410
自己株式	△589,146	△589,146
株主資本合計	31,339,698	31,401,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,537,532	1,482,615
退職給付に係る調整累計額	459,169	441,255
その他の包括利益累計額合計	1,996,701	1,923,871
非支配株主持分	32,893	30,387
純資産合計	33,369,293	33,356,148
負債純資産合計	45,791,787	44,335,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年3月21日 至2021年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年3月21日 至2022年6月20日)
完成工事高	10,328,381	11,386,773
完成工事原価	8,908,924	10,086,463
完成工事総利益	1,419,456	1,300,309
販売費及び一般管理費	494,155	629,277
営業利益	925,300	671,032
営業外収益		
受取利息	24,427	12,888
受取配当金	31,045	42,097
受取賃貸料	11,264	11,382
有価証券評価益	—	2,786
その他	13,691	24,859
営業外収益合計	80,428	94,013
営業外費用		
支払利息	4,385	4,827
賃貸費用	6,316	9,473
有価証券償還損	—	3,432
投資有価証券評価損	—	12,568
投資有価証券償還損	480	—
その他	1,388	6,386
営業外費用合計	12,570	36,689
経常利益	993,158	728,357
特別利益		
固定資産売却益	—	85
特別利益合計	—	85
特別損失		
固定資産処分損	15,168	0
投資有価証券売却損	—	500
特別損失合計	15,168	500
税金等調整前四半期純利益	977,989	727,942
法人税、住民税及び事業税	357,983	257,556
法人税等調整額	△35,788	19,869
法人税等合計	322,194	277,426
四半期純利益	655,795	450,515
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△29	△2,505
親会社株主に帰属する四半期純利益	655,824	453,021

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月21日 至 2021年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年6月20日)
四半期純利益	655,795	450,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△392,655	△54,916
退職給付に係る調整額	△18,209	△17,914
その他の包括利益合計	△410,865	△72,830
四半期包括利益	244,929	377,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	244,958	380,191
非支配株主に係る四半期包括利益	△29	△2,505

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(1) 「収益認識に関する会計基準」等の適用

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、工事契約等に関して、従来は、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事等については工事進行基準を、その他の工事等については工事完成基準を適用しておりましたが、少額又は期間がごく短い工事等を除き、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りは主に見積総原価に対する発生原価の割合(インプット法)によっております。

また、契約の初期段階を除き、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができないものの、発生費用の回収が見込まれる場合は、原価回収基準により収益を認識しており、少額又は期間がごく短い工事等については、工事完了時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は693,733千円増加し、売上原価は437,358千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ256,374千円増加しております。また、利益剰余金の当期期首残高は260,553千円増加しております。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(2) 「時価の算定に関する会計基準」等の適用

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第1四半期連結会計期間(自 2022年3月21日 至 2022年6月20日)

(単位:千円)

項目	建築・土木	空調・衛生	電気・通信	水処理プラント	冷凍・冷蔵	合計
一定期間にわたり移転される財又はサービス						
建設	1,111,133	5,660,190	2,009,804	1,515,211	428,343	10,724,684
設備等のメンテナンス	—	639,336	—	—	—	639,336
一時点で提供される財						
物品等の販売	11,355	—	—	11,397	—	22,752
合計	1,122,488	6,299,526	2,009,804	1,526,609	428,343	11,386,773

3. 補足情報

(1) 連結受注実績内訳

(単位：千円)

区 分	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	比 較 増 減	増減率
建 築 ・ 土 木	681,069 (6.5%)	647,355 (4.6%)	△33,713	△5.0 %
空 調 ・ 衛 生	6,398,526 (61.5)	9,181,448 (65.6)	2,782,921	43.5
電 気 ・ 通 信	1,764,389 (16.9)	2,809,764 (20.0)	1,045,375	59.2
水 処 理 プ ラ ン ト	885,746 (8.5)	826,136 (5.9)	△59,609	△6.7
冷 凍 ・ 冷 蔵	671,125 (6.4)	525,049 (3.7)	△146,075	△21.8
合 計	10,400,856 (100.0)	13,989,753 (100.0)	3,588,897	34.5

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注実績内訳

(単位：千円)

区 分	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	比 較 増 減	増減率
建 築 ・ 土 木	1,013,341 (10.9%)	510,211 (4.6%)	△503,129	△49.7 %
空 調 ・ 衛 生	6,147,171 (66.6)	8,767,890 (80.1)	2,620,719	42.6
電 気 ・ 通 信	516,088 (5.5)	320,138 (2.9)	△195,949	△38.0
水 処 理 プ ラ ン ト	876,896 (9.5)	817,439 (7.4)	△59,457	△6.8
冷 凍 ・ 冷 蔵	671,125 (7.2)	525,049 (4.7)	△146,075	△21.8
合 計	9,224,622 (100.0)	10,940,730 (100.0)	1,716,107	18.6

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率